

文法復習

3 年()組 ()番 氏名()

I be 動詞と一般動詞

- be 動詞 ①I am a student. ②You are a teacher. ③She is cute. ④He was cool. ⑤They were kind.
- 一般動詞 ⑥I run fast. ⑦You play soccer. ⑧She speaks English. ⑨He swims very fast.
- ⑩It rained a lot yesterday.

※「3 人称主語・単数主語・現在形の動詞につく S」は一般動詞の時だけ考えればよい。

II 平叙文と疑問文と否定文

上の①～⑩の英文は全て平叙文である。それぞれの疑問文と否定文を書きなさい。

①	疑問文	Am I a student?	否定文	I am not a student.
②	疑問文		否定文	
③	疑問文		否定文	
④	疑問文		否定文	
⑤	疑問文		否定文	
⑥	疑問文		否定文	
⑦	疑問文		否定文	
⑧	疑問文		否定文	
⑨	疑問文		否定文	
⑩	疑問文		否定文	

⑦を使って「どこで君はサッカーをしますか。」は
→

⑧を使って「何語を彼女は話しますか。」は
→

III 助動詞＋動詞

例えば、can(～することができる)や must(～しなければならない)といった助動詞を動詞の直前に置いてその意味を加えることができる。
この際、次の原則を覚えておくこと。

※助動詞の後ろにきている動詞は原形となる。つまり三単現の S はつかず、過去であることを表す印は助動詞へ移る。

例：can+speaks→can speak, can+ran→could run

問題 ⑨の平叙文に can を挿入し、できた英文（平叙文）を疑問文と否定文にきなさい。

- 平叙文→
疑問文→
否定文→

⑧の平叙文に will を挿入し、できた英文（平叙文）を疑問文と否定文にきなさい。

- 平叙文→
疑問文→
否定文→

IV 進行形は「be 動詞＋一般動詞 ing」

「～しているところです。」＝現在進行形 「～していたところでした。」＝過去進行形

問題 ⑦⑧⑨をそれぞれ現在進行形と過去進行形にきなさい。

- ⑦現在進行形→
過去進行形→
⑧現在進行形→
過去進行形→
⑨現在進行形→
過去進行形→

V 完了形は「have (has)+過去分詞」

「(もう) ～してしまった」完了、「～したことがある」経験 など

問題 次の日本語を英語にしてみよう。

1. 僕はもう昼飯を食べてしまった。(eat の過去分詞 eaten を使って)
2. 彼はまだ宿題をすましていない。(finished と not と yet を使って)
3. 私はアメリカを2度訪れたことがある。(visited と twice を使って)
4. 彼女は自分の弁当を作ったことが一度もない。(never を使って)

VI 受動態は「be 動詞+過去分詞」

基本形： 人が物を～する (能動態)、物が人によって～される (受動態)

問題 次の能動態の英文を受動態にかえなさい。

1. She speaks beautiful English.
→
2. He cleaned the room.
→
3. They sang the song in the concert.
→
4. You are a teacher.
→

VII 比較する時の表現方法は「原級」「比較級」「最上級」

問題 例文を参考にして与えられた日本文を英文にしてみよう。

原級の例文： Tom is as tall as Jim. トムはジムと同じくらい背が高い。

- 1 この林檎はあの林檎と同じくらい大きい。
→
- 2 このバッグはあのバッグほど重くない。
→

比較級の例文： Lucy is taller than Alice. ルーシーはアリスより背が高い。

- 3 ルーシーはアリスより上手に日本語を話す。
→
- 4 この本はあの本より面白い。
→

最上級の例文： Ben is the tallest boy in his school. ベンは学校中で一番背が高い。

- 5 ベンは学校中で一番速く走ることができる。
→
- 6 これがこの庭の中で一番美しい花です。
→